

2023 年度大学院総合人間自然科学研究科 看護学専攻
対面での入試が実施できない場合の試験方法について

現在のところ、大学院総合人間自然科学研究科 看護学専攻については新型コロナウイルス感染予防対策を講じたうえで、募集要項に記載の方法で実施予定です。（募集要項については、最新のものを本学ホームページで確認してください。）

新型コロナウイルスの感染拡大等のため、対面での入試が実施できない場合は、下記のよう
に試験方法を変更します。 この場合、変更する旨ホームページで告知します。

なお、試験実施日の2週間前以降に状況が急変し変更する場合がありますので、必ず、最新情報を定期的に本学ホームページで確認してください。

【大学院総合人間自然科学研究科 看護学専攻】

〔一般選抜〕

第1次募集・第2次募集・第3次募集

対面による試験実施ができなくなった場合は、口述試験をオンラインで実施します。

また、専門科目、小論文を免除します。

口述試験、研究志望書を総合評価し、合格者を決定します。

〔社会人特別選抜〕

第1次募集・第2次募集・第3次募集

対面による試験実施ができなくなった場合は、口述試験をオンラインで実施します。

また、専門科目、小論文を免除します。

口述試験、研究志望書を総合評価し、合格者を決定します。

なお、試験方法等に変更がない場合、以下の方は受験できませんのでご了承願います。

- ・ 新型コロナウイルス感染症が疑われる症状を自覚している方。（強いだるさ（倦怠感）、息苦しさ、のどが痛い、咳や痰が出る、味覚・嗅覚に異常がある等）
- ・ PCR 検査で陽性と判定された、もしくは医師にみなし陽性とされた方で、厚生労働省が定める退院に関する基準を満たしていない方。
学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水痘、風疹等）に罹患し治癒していない方。
- ・ 外国から日本に入国し、厚生労働省の求める入国後の自宅待機期間を経過していない

方。

(参考：<https://www.mhlw.go.jp/>)

上記いずれの場合も追試等の特別措置、及び入学検定料の返還は行いません。

手洗い、うがいの励行やマスク着用など、感染防止に十分注意して試験に臨んでください。

試験の実施方法に変更があった場合、Web を使用しての試験を行うことがあります。その場合、事前に以下の環境を準備いただく必要があります。詳細は変更の際にホームページにてお知らせします。

・PC 必要スペックは以下のアドレスを参照

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/microsoftteams/hardware-requirements-for-the-teams-app>

- ・ネットワーク環境
- ・マイク
- ・Web カメラ
- ・対応ブラウザ

(最新バージョンの Microsoft edge, 最新バージョンの Chrome, 最新バージョンの Firefox)

※通信にかかる費用は受験者負担となります。

※Web を使用することになった場合、事前に接続テストを実施します。接続テストについては希望日の調査を行い、日程調整をさせていただきます。

※ご相談・ご質問は入試課（088-844-8154）までご連絡ください。